

週刊高齢者住宅新聞

2016年(平成28年)
9月21日

第414号 (毎週水曜日発行)

Elderly Press Newspaper
エルダリープレス ニュースペーパー

(株)高齢者住宅新聞社
〒104-0061
東京都中央区銀座8-12-15
☎03-3543-6852(編集部)
発行人 西岡一紀
年間購読料 22,680円(送料込・税込)

ホームページ
<http://koureisha-jutaku.com>

片倉工業

リハ型デイ初出店

介護事業 多角化の方針

繊維、機械関連、不動産、医薬品、小売・サービス事業などを展開し、2年前からは「カタクラケアパートナー」ブランドで介護事業も始めた片倉工業(東京都中央区)は、8月に同社初となるリハビリ型デイサービスを東京都武蔵野市でオープンした。



新規事業開発部ヘルスケアチームリーダー 宗義 金丸。品川区のデイサービス同様、東京都武蔵野市の社

片倉工業は同社が全国に持つ社有地の有効活用を推進し、東京都品川区に所有していた土地に戸建住宅を建て、1日型のデイサービス

オープンした。

「カタクラケアパートナー武蔵境デイサービス」では戸建住宅の1階で展開してきた1日型デイサービスを2階に移し、先月1階にリハビリ型デイサービスを併設させた。定員は午前・午後各8人、1日型デイサービスの10人と合わせ1日18人を定員とし、新総合事業を見据える。

新設にあたっては「家族やケアマネジャーに対しリハビリの評価を数値やグラフで可視化

できる」(販売・サロンオー

武蔵境「カタクラケアパートナー」の外観



リハビリは「リハトレーナー」を中心としたメニュー



ちゃんと示せることを重視」(新規事業開発部ヘルスケアチーム・金丸宗義リーダー)。そのような考えからリハビリの中心となるツールには利用者ごとの運動機能の評価を数値やグラフで示すことができる「リハトレーナー」(販売・サロンオー

ズ/東京都中央区)を採用。「リハトレーナー」の特徴である利用者ごとの自動負荷調整機能や使用者が各マシンに設置されたモニターを見ながら自発的にトレーニングを行える仕組みは、職員の業務負担軽減のみならず今後の新総合事業にも活かせる(金丸リーダー)という。

「リハトレーナー」を使った歩行改善、カラオケ機器を中心としたメニューで認知症予防に注力する。2階の1日型デイサービスでは新聞の折り込みチラシや牛乳パックを素材にした指先を使う創作活動が活発に行われており、今後リハビリ型デイサービスでも実施していくという。さらにはエアロバイクを導入するなどして持久力を高めるための有酸素運動もメニューに加えていく考えだ。

現在はリハトレーナー

おり、同社が商業施設を展開するエリアで介護事業所を運営することも検討している。

同社は2012年に介護・福祉・環境関連、健康、コミュニティサービスなどの分野において新規事業を推進する方針を打ち出して